

学校関係者評価報告書
(平成26年度)

平成27年9月

学校法人 国際総合学園
アップルスポーツカレッジ

会議議事録

事業名	学校関係者評価委員会
学校名	専門学校 アップルスポーツカレッジ

会議名	学校関係者評価協議会
開催日時	平成 26 年 9 月 24 日 (木) am 13:00 ~ am14:00 (1h)
場所	アップルスポーツカレッジ 3F 302 教室
出席者	①委員 ・内藤 真理子 (新潟アルビレックス BC) ・植野 翼 (新潟アルビレックス RC) ②・高山 学校長 (学校長) 石井 和昭 (副校長)、 本間圭一 (教務部長) (参加者合計 5 名)
議題等	<p>●次第</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 学校長挨拶 3. 評価委員紹介 4. H26 年 職業実践専門課程 申請状況 5. H27 年 申請の方向性について 6. H26 年 学校自己評価報告 7. 意見聴衆及び要望 8. H25 年 学校向上アンケート報告 9. 意見聴衆及び要望 <p>●H26 年度 職業実践専門課程 申請状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校からは 4 学科申請 (認定) ・全国認定状況 470 校 ⇒ 673 校 ・認定学科 1, 364 学科 ⇒ 2042 校 <p>●H26 年度 申請の方向性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボール専攻科 (3 年制課程) ・陸上競技専攻科 (2 年制課程)

●H26 年度 学校自己評価報告（石井）

H26 年度 学校自己評価について、石井よりポイントを報告。

- ① 教育理念・目標
 - ② 学校運営
 - ③ 教育活動
 - ④ 学修成果
 - ⑤ 学生支援
 - ⑥ 教育環境
 - ⑦ 学生の受入れ募集
 - ⑧ 財務
 - ⑨ 法令等の遵守
 - ⑩ 社会貢献・地域貢献
- ⇒ 委員から意見なし

●H26 年度 学校向上アンケート報告（本間）

教務部長より下記資料を用いて説明し、学校運営状況について報告した。

- ・学校向上アンケート結果（教職員）
 - ・学校向上アンケート結果（学生）
 - ・学校向上アンケート結果（保護者）
- ⇒ 委員から意見なし

■植野 翼

・報告を聞いて結果的には疑問がないが、卒業生として意見として同期の中でも、転職しているものがある。そんな時に母校に相談する事で、次の就職先へのアドバイスや求人紹介等があると良い。
 ・医療業界、スポーツ業界だけではなく、他業種とのタイアップすることで新たな活動が開けるのではないかと。

■内藤真理子

企業側の意見として、実習を受け入れる側は学校でどんな事を勉強しているのかを知っていると、現場での業務を与える可能性の後押しができるのではないかと。また野球のプロチーム運営側としては、公式戦等で何を行って欲しいのか等若い人たちの意見をも

っと聞いて、もし可能性のある取り組みや企画であれば取り入れていきたい。現場側で長く業務をしていると若い人のニーズが見えてこない。そんな協力はできればありがたい。

●検討結果

学校関係者評価委員会を経て、職員会議を実施
検討事案

- ① 卒業生への就職支援
- ② 他業種とのタイアップ活動
- ③ 学校で学んでいる科目等の情報共有
- ④ 若い人の10～20代へニーズ調査

●対応案

①卒業生への就職支援

⇒ 需要頻度が多くない為センター的なものは不要。しかし、卒業生から相談があれば学校としてアドバイスをしていく。

②学校で学んでいる科目等の情報共有

⇒学校における科目は、実習先に口頭で伝えていき、更に企業側が具体的な内容迄求めたそれに対応していき、学生の現場における可能性拡大の為に活かしていく。

③若い人の10～20代へニーズ調査

⇒、まずはスポーツビジネス科におけるショップ・販売コースにおける10～20代のショップニーズ調査を実施していく。プロチームにおけるニーズ調査は要検討。

●再検討事案

①他業種とのタイアップ活動

⇒可能性としては非常に面白い視点ではあるが、現時点ではどの業界とタイアップが効果的なのかは、具体的に明確なものがないため、今後の可能性としてチャンスがあれば取り組んでいきたい。

以上